

クランプテンショナーツール

クランプテンショナーツールは、ベルトエッジ片側あたり200ポンド(90 kg)の荷重に対応しており、幅60インチ(1524 mm)までのほとんどのシリーズおよびスタイルのIntralox®ベルトに使用できます。

作業を開始する前に:

- QRコードからイントラロックスのウェブサイトアクセスし、これらのツールのベルト適合情報や使用方法の動画をご覧ください。



- これらのツールを取り付ける前に、機器が停止していること、電源が遮断されていること、コンベアの張力調整装置がすべて解除されていることを確認してください。

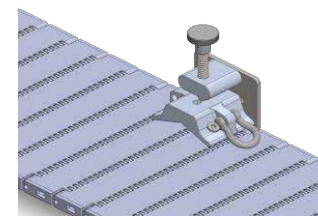
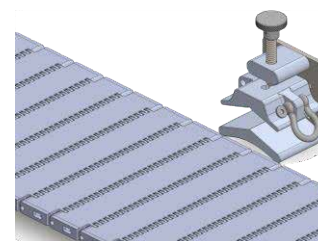
- 適切なロックアウト／タグアウト手順が確実に実施されていることを確認してください。

- 通常、張力調整の作業には2名(ベルト両側に1名ずつ)が必要です。

ステップ1:

- クランプテンショナーツールの上側および下側のクランプ部の間に、ベルトのエッジを差し込みます。

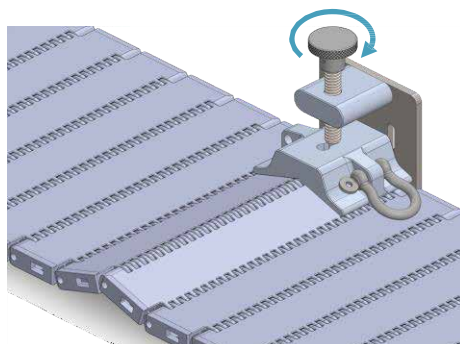
- ツールを取り付けるベルトの表面が清潔で、異物がないことを確認してください。



ステップ2:

- モジュールのヒンジ部がツールの中心にくるように合わせ、クランプのノブを時計回りに回して、ツールをベルトにしっかりと固定してください。

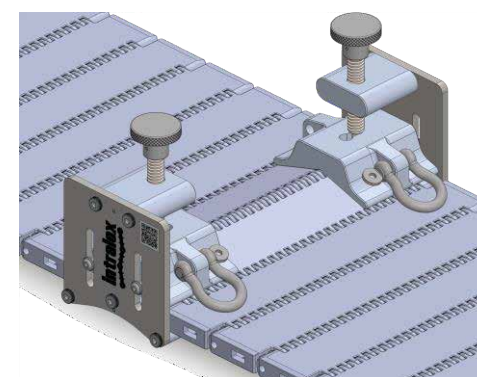
- 注: 損傷したモジュールにはツールを取り付けしないでください。



ステップ3:

- 同じベルト列で、反対側のベルトエッジを2つ目のクランプテンショナーツールに差し込みます。

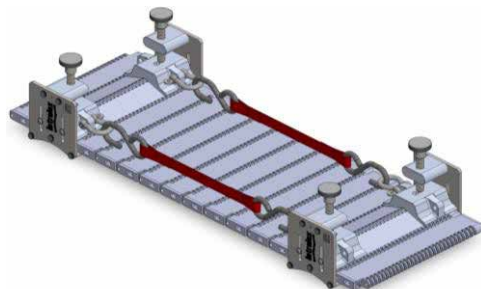
- モジュールのヒンジ部がツールの中心にくるようにし、ツールをベルトにしっかりと固定してください。



本書内の図は縮尺通りではありません。各ステップにおける重要な情報を見やすくするため、ラチェットストラップのラチェット機構部分は図中では省略しています。

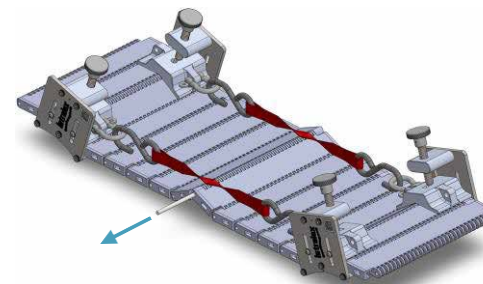
ステップ4:

- 別のベルトの列で、張力調整装置を容易に操作できるほど十分に間隔を空けた2組目のクランプテンショナーを用いて、ステップ1～3を繰り返します。その際、ツールのシャックル同士が向き合うように配置します。必要に応じて、シャックルを反対側の取り付け位置に付け替えてください。
- 各ツールのシャックルに、ラチェットストラップまたはそれに代わる張力調整装置を取り付けてください。
- 注：張力調整装置の定格使用荷重が、クランプテンショナーツールの定格使用荷重以上であることを確認してください。



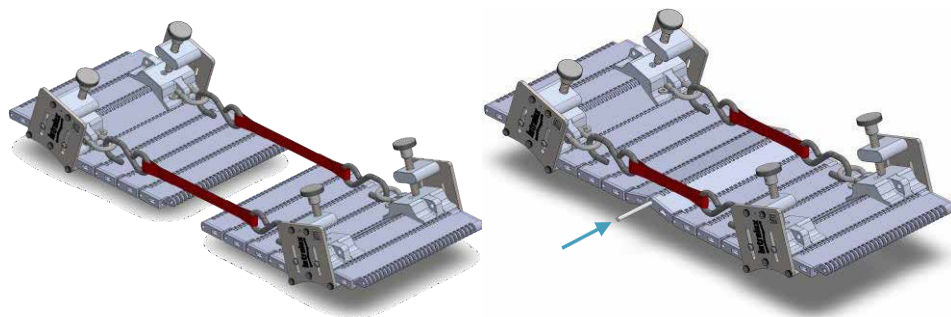
ステップ5:

- モジュールがテント状に持ち上がり始めるまで、引張装置に張力をかけてください。
- ロッドを1本取り外して、ベルトを開きます。ベルトロッドの適切な取付けと取外し方法を解説した動画は、イントラロックスのウェブサイトの「リソース」タブでご覧いただけます。
- ベルトのこの部分から張力が取り除かれ、ヒンジ／ロッド部が持ち上がった状態になるため、ロッドへのアクセスおよび取外しが容易になります。
- 注：ツールがベルトエッジから外れて回転し始めた場合、ツールがベルトにしっかりと固定されていないか、過度の張力がかかっています。



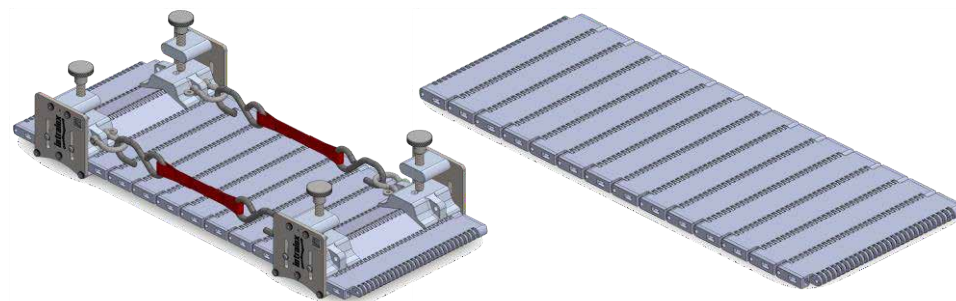
ステップ6:

- ベルトを短くする場合や、損傷したベルトモジュール（または列）を交換する場合は、必要な数の列を取り外します。
- ベルトを閉じるために、引張装置の張力を再調整してください。
- ベルトにロッドを挿入してください。



ステップ7:

- 引張装置にかかっている張力を解除してください。
- 機器の電源を入れる前に、すべてのテンショナーツールおよび引張装置を取り外してください。



本書内の図は縮尺通りではありません。各ステップにおける重要な情報を見やすくするため、ラチェットストラップのラチェット機構部分は図中では省略しています。